

Dリージョンの地域資源マップ作り

東大阪市はABCDEFGの7つのリージョンに分かれています。今回、近鉄若江岩田駅や花園駅周辺が含まれるDリージョンセンターの企画運営委員の皆さんと協力して、地域資源マップ作りに取り組むことになりました。18日の研究会では、企画運営委員の皆さんと地域内の数百枚の写真をみながら、地域資源マップについての意見交換を行いました。

大商大グループは、Dリージョンのなかの玉川中学校区(岩田西地区+玉川地区)の地域資源マップの作成を行います。市民活動の視点から、地域資源をどのように視覚化すればよいのか、色々と工夫が必要なようです。



参加した学生の声

観光マップや、おいしいお店のマップはよく雑誌で見かけますが、地域資源のマップについてはあまり考えたことがありませんでした。何を「地域資源」としてとらえるのか、どのようなコンセプトをとりいれればより多くの市民に活用してもらえるのかを考えなければならぬと思いました。私たちは玉川中学校区のことをまだ知らないのです。後期にこの地区を歩いて観察することから始めたいと思います。

【雑賀、堀田、井上、渡邊、戸床、福原、山本】